

第3学年 社会科学学習指導案

令和4年10月18日（火）

指導者 学級担任（T1）
栄養教諭（T2）

1 小単元名 にんじんを育てる

2 小単元について

本小単元は、単元「わたしたちの暮らしと市の人々の仕事」の中の小単元であり、学習指導要領の内容（2）「地域にみられる生産や販売の仕事」を受けて設定されている。

これまでに児童は、学区である緑区おゆみ野の様子や、千葉市の土地の様子や交通の様子、公共施設や古くからの建物について学習してきた。本小単元では、千葉市の生産活動について、働く人たちの様子や生産のための工夫をとらえるとともに、生産活動が自分たちの生活を支えていることや、生産品を通した他地域とのつながりに気付くことが主なねらいとなっている。そこで、千葉市で多く生産されているにんじんづくりを取り上げる。学区内にはにんじん畑はなく、子どもたちは今までにんじんづくりを身近に感じたことはないと思われる。給食では毎年6月に春夏にんじんの幕張にんじん、1月には秋冬にんじんを使用した市内共通献立を提供したり、10月には千葉市のにんじんを加工した、「ちはなちゃんゼリー」を提供したりしている。クラスの全員が共通して食べている給食を取り上げることで、千葉市産の食材を身近なものとして感じさせたい。また、10月の校外学習で訪れる農政センターでの見学を通して、千葉市のにんじんをよりよく知る学習にしたい。

3 小単元の目標

千葉市で行われている生産活動について、働く人たちの様子や生産のための工夫をとらえるとともに、生産活動が自分たちの生活を支えていることや、生産品を通した他地域とのつながりに気付くことができるようにする。

4 小単元の評価規準

知識・技能	① 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解している。 ② 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめている。 ③ にんじん農家の仕事や産地の分布などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を理解している。
思考・判断・表現	① にんじん農家の仕事や産地の分布などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	① にんじんの生産や販売の仕事について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。

5 指導と評価の計画（10時間）

時	主な学習活動と内容	評価規準
1 つかむ (本時)	○千葉市では、どこでどのようなものが作られているのかを知る。 ○給食の食材について、農産物マップを活用して、千葉市で作られている食べ物について調べる。 ○実際に販売されている千葉市産の食材を見たり、給食の牛乳パックや、納品された段ボールを見たりして、千葉市産の食材について理解する。	知識・技能②③
2	○にんじんについて気付いたことを話し合う。 ○なぜ、おいしいにんじんをたくさんつくれるのか話し合い、学習問題をつくる。 ○農家では、おいしいにんじんをたくさんつくるために、どのような仕事をしているのか予想する。 ○予想をもとに、単元の学習計画を立てる。	主体的に学習に取り組む態度①
1	○農政センターの見学の計画を立てる。	主体的に学習に取り組む態度①
2 調べる	○にんじんは、どのようにつくられているのか、見学・調査をする。 ○にんじんづくりの工夫や努力、畑の使い方の工夫について、農政センターの人にインタビューして調べる。 ○農政センターの人にインタビューをし、わかったことをメモにまとめる。	知識・技能③
1	○にんじんづくりの1年間の仕事について調べる。	知識・技能③
1	○にんじんがどのように届けられるか調べる。	知識・技能①
2 まとめる	○調べてわかったことを新聞にまとめる。 ○学習問題について、わかったことや考えたことを振り返る。	思考・判断・表現①

6 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・千葉市で作られている主な食べ物を理解することができる。（知識・技能）

(2) 食育の視点

- ・自分たちの食生活は、地域の農林水産物と関連していることを理解できるようにする。【食文化】

(3) 学習効果を高めるための具体的な手立て

- ・地図で調べる前に予想を立てることで、初めてわかったことや、気が付くことができた喜びを実感させたい。
- ・地図上で知るだけでなく、実際に千葉市で作られている食材を給食で食べていることを紹介したり、販売されている食材を見たりすることで、身近なものとして感じさせたい。

(4) 本時の展開

課程	時配	学習活動と内容	教師の指導・支援○ 評価◆	資料
導入	7	1 今日の給食の中で、千葉市で作られている食べ物だと思うものを予想して、ワークシートに青で○をつける。 ・お米は千葉市じゃないかな？ ・ちはなちゃんは千葉市のキャラクターだから千葉市だと思う。 2 本時のねらいを確認する。	○野菜売り場の写真を見せて、産地に興味を持たせる。(T1) ○給食の写真、食材名を出して、千葉市で作られている食べ物がいくつあるか予想させる。(T2)	・大型 TV ・ギガタブ ・給食の写真と使用食材名 ・ワークシート
展開		千葉市ではどのような食べ物が作られているのだろうか？		
	10	3 「わたしたちの千葉市」の農産物マップを見て、千葉市で作られている食べ物を調べ、ワークシートに赤で○をつける。 ・にんじんとお米がたくさんあった。 ・くだものは全部で4種類もあった。 ・若葉区が一番多くて、中央区にはなにもなかった。 ・若葉区ではいろいろな種類の食べ物が作られている。	○千葉市産に○が付けられない児童に対して机間指導をする。(T1、T2) ○早く終わった児童に対して、気が付いたことを記入させる。(T1、T2) ○米やにんじんは千葉市のいろいろなところで作られていることに気付かせる。(T1) ◆千葉市ではどこでどのような食べ物が作られているか、地図で調べることができたか。(知識・技能)	・わたしたちの千葉市 ・ワークシート
	15	4 千葉市で作られている食べ物を確認する。 ・毎日飲んでいる牛乳は千葉市で作られていたんだね。 ・さつまいもも千葉市で作られているんじゃないかな？	○1 つずつ児童に確認しながら食べ物に○をつける。(T1) ○給食の牛乳パックや、にんじんが納品された段ボールを見せて、実際の産地を認識させる。(T2) ○マップに載っていない千葉市で作られている食べ物について、紹介する。(T2)	・牛乳パック ・にんじんの段ボール ・ブラックボックス ・千葉市産野菜
まとめ	10	5 千葉市で作られている食べ物についてわかったことをワークシートに記入し、発表する。 ・予想以上に千葉市でたくさんの食べ物が作られていることがわかった。 ・お米やにんじんがたくさんのところで作られていることがわかった。 ・若葉区、緑区、花見川区でたくさん作られていることが分かった。 ・給食で使われている食べ物のほとんどが千葉市でつくられていることがわかった。	○調べてみてわかったことを発表させる。(T1) ◆千葉市ではどのような食べ物が作られているか理解することができたか。(知識・技能)	
	3	6 本時のまとめをする。	○本時のまとめをし、次時の内容を確認させる。(T1)	

(5) 本時の評価

千葉市ではどのような食べ物が作られているか、調べて理解することができていたか。(知識・技能)

6 板書計画

千葉市ではどのような食べ物が作られているのだろうか？

給食写真

予想 千葉市で作られている食べ物 ○こ → 1 2 こ

こめ	牛にゅう	ねぎ	とりにく
さつまいも	さといも	ごぼう	しょうが
にんじん (ちはなちゃんゼリー)		だいこん	
こまつな	もやし	キャベツ	しめじ

わかったこと

○・・・・・・・・・・

○・・・・・・・・・・

まとめ

千葉市では、お米や牛にゅう、とりにく、いろいろなやさいやくだものがつくられている。



3年 組 名前

☆10月18日の給食に入っている食べ物

こめ 	牛にゅう 	ねぎ 	とりにく 
さつまいも 	さといも 	ごぼう 	しょうが 
にんじん (ちはなちゃんゼリー) 	だいこん 		
こまつな 	もやし 	キャベツ 	しめじ 

① 千葉市で作られている食べ物だと思うものに青で○をつけましょう。

予想した数

14人中

こ

→

正解は

14人中

こ

②「わたしたちの千葉市」38ページの、千葉市のおも のうさんぶつ 主な農産物マップをみて、千葉市で作られている食べ物に赤で○をつけましょう。

☆調べてわかったことを書きましょう。

- どのような食べ物が多く作られていたかな？
- 区によって作られている食べ物にちがいはあるかな？
- 予想とくらべてどうだったかな？



まとめ